

2024年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 七野会	代表者	井上ひろみ	法人・ 事業所 の特徴	法人理念の一つである「その人らしく生きる」ことを大切に援助を行います。 自宅での生活を続けるうえでニーズに合った援助と、出来るだけ自立した生活を行えるように援助を行っていきます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 金閣こぶしの里	管理者	吉田耕太		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	3人	1人	0人	21人	0人	27人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ミーティングの機会が減った。議論を深める時間を増やすことが必要。ミーティングの機会を増やす。	ミーティング時間は増えている。しっかりケアの検討ができていく。	様々な勤務形態で情報共有は大変だと思う。情報共有が特に必要な項目を整理してみてもどうか。	ミーティングの継続。情報共有の方法について職員会議で見直す機会をつくる。
B. 事業所のしつらえ・環境	日常的な掃除、整理整頓を継続的に取り組む。職員への外観への意識向上、外観の環境整備実施。	プランターで野菜や花が植えられている。	事業所の扉の開閉時の音が気になる。	日常的な掃除、整理整頓の継続。事業所内の不快な音（扉の開閉時の音など）への対策をおこなう。
C. 事業所と地域のかかわり	相談しやすい事業所となれるよう掲示板の活用、工夫等をおこなう。	クリスマスの飾りつけなど掲示板活用できている。職員はしっかり挨拶できている。	掲示板活用はとても良い。相談しやすい事業所という家族の意見が多いことは良い。	相談しやすい事業所となれるよう掲示板の活用、工夫等を継続しておこなう。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	外出企画や地域行事への参加を計画・実施していく。地域の年間行事一覧表などで情報収集。	すこやか教室への参加など地域行事への参加ができている。	すこやか教室の年間スケジュール表を提供します。	外出企画や地域行事への参加を計画・実施していく。地域の年間行事一覧表などで情報収集。
E. 運営推進会議を活かした取組み	利用者、家族への運営推進会議参加を毎回よびかける。運営推進会議内容や日頃の取り組みを広報紙等で家族へ周知していく。	運営推進会議への参加呼びかけはできているが、実際の参加はない。広報紙発行はできていない。	利用者、家族の参加がない。参加できるよう引き続き呼びかけは必要。会議内容、行事内容などの周知を広報紙などでしてはどうか。	利用者、家族運営推進会議参加できるように毎回呼びかける。運営推進会議内容や日頃の取り組みを広報紙等で家族へ周知する。
F. 事業所の防災・災害対策	災害計画の確認、見直し、学習をおこなう。地域の防災訓練に参加する。	災害訓練は実施できている。その内容を家族などが知らない。地域の防災訓練には参加できていない。	訓練実施の内容を家族へ周知、地域への訓練参加よびかけもおこなってみてはどうか。また、訓練内容を周知してはどうか。	災害訓練時、利用者、家族、地域にも参加を呼び掛ける。訓練の内容を家族へ連絡ノートや広報紙で周知していく。

